

資料3

第6回入間市環境審議会
令和7年1月30日(木)

市民意見を受けて計画を修正した箇所一覧

No	該当箇所	市民からの意見(要点のみ)	修正内容
17	P16～P17 第3章 2-2. 施策体系	基本施策と具体的施策の内容にほとんど変わりがなく、全然具体的ではない。	「具体的施策」を「施策」に修正する。
28	P19 第4章 基本方針1 基本施策1 気候変動の緩和	市、市民、企業が取り組まなくてはならない内容としてまずは、「無駄なエネルギーを使わない」ことを明記するべき。 例えば、電灯をこまめに入り切りする、過度な電飾はしない、誰もみていないテレビは切る、使用していない部屋のエアコンは切る…など。	市民・事業者の取り組みの表現を修正する。
86	P24 第4章 基本方針2 基本施策1 3R+Renewableの徹底による循環経済への意向の推進	「ごみ排出の利便性や収集効率等を考慮し、収集スケジュールやごみ回収の有料化について検討する。」と明記されているが、ごみ処理の有料化の目的は、市民の「ごみ問題意識を高める」ことであり、排出の利便性や効率のブレーキとなっている。	当該部分を 「ごみ減量化を推進するために、収集スケジュールの見直しやごみ回収の有料化について検討する。」に修正する。
129	P33 第4章 基本方針4 基本施策2 歴史・文化を大切にした景観の保全	入間市といえは狭山茶であるため、「主な取組内容」の中に「お茶に関する文化財の保存・活用」など、お茶の文言を表面に出した項目を追加したほうがよい。	主な取組内容に、 「お茶をはじめとした地域の歴史・文化について学び体験する機会を提供する」と追加する。
137	P35 第4章 基本方針5 基本施策1 きれいな空気 きれいな水	光化学スモッグ注意報の発令回数を成果指標としているが、光化学スモッグ注意報は、埼玉県南西部というように広域的に発せられる。光化学オキシダント(Ox)値を成果指標に採用したほうがよい。	指標番号 23 「光化学スモッグ注意報の発令回数」を 「光化学オキシダント(Ox)の最高値が 0.12ppmを超えた日数」に変更する。
149	P37 第4章 基本方針5 基本施策2 騒音、振動、悪臭対策の推進	「騒音、振動、悪臭の発生抑制・騒音、振動などの相談について、原因者への指導などにより改善を図る。・畜舎等から発生する悪臭防止対策を推進する。」との記載があるが、「騒音、振動、悪臭の発生抑制・入間市生活環境の保全に関する指導要綱(昭和55年制定令和6年1月1日施行)に従い調査・指導を行い改善を図る。」とした方が具体的な内容が分かる。	主な取組内容の1つ目を 「騒音、振動、悪臭などの相談について、関係法令および入間市生活環境の保全に関する指導要綱等に基づき、原因者への指導などにより改善を図る。」とします。